

# 長崎倶楽部

No.37

2009.7.24

長崎県人クラブ事務局 〒160-0004 新宿区四谷1-10-2-412 tel:03(5366)4888 http://www.k2.dion.ne.jp/~nkenjin/ 発行人/光安 一夫

● 巻頭インタビュー 28 / 山口義人 .....	1	● 特集 / がんばれ!! 清峰高等学校 .....	12
● 講演録 / 横田哲治 .....	6	● TOPICS .....	15
● ふるさと遠めがね / 『軍艦島』 .....	10	● 新人会員自己紹介 .....	19
● 新刊紹介 .....	11	● 趣味あれこれ・長崎関連イベント予告 .....	20

題字：吉田 佳広



巻頭インタビュー  
28  
私と長崎

## 山口義人

やまぐち よしと

活水学院  
理事長

長崎を元気にするために新しい祭りや町造り、大学の新しい学部新設などを提案しています

活水学院は長崎の東山手、幕末の外国人居留地だった場所にある。アメリカからきたラッセル女史によって、女性教育の専門学校として開かれ、百三十年にわたる伝統を誇る名門校として知られる。

六月の昼過ぎに、オランダ坂をのぼって活水学院理事長室に山口義人さんを訪ねた。ビジネスマン出身の理事長はアカデミズムの世界とはちがった開放感をもつお人柄にみえる。快活な会話のなかに長崎人特有の温かみをにじませ、約一時間の取材中に笑いのたえないインタビューとなった。

(二〇〇九年六月八日取材・文責：堀憲昭  
写真：宅島正一)



◆プロフィール 山口義人氏  
昭和9年生まれ。長崎西高卒。  
昭和32年東京大学法学部卒業後、三菱電機(株)入社。  
三菱電機アメリカ会長、三菱電機(株)専務を経て退任。  
平成10年三菱電機(株)顧問。  
平成11年(株)セネット設立。  
現在(株)セネット取締役会長、学校法人活水学院理事長。  
著書に「TRONは世界標準競争で勝てるか!」

理事長就任で大学経営の課題に直面しましたが、  
まず職員数や給与見直しからやりました



## 長崎暮らしは高校時代 以来の五十七年ぶり

—— 活水学院の理事長にご就任されたのはいつですか。

山口（◆）二〇〇五年二月一日ですから今年でまる四年です。長崎勤務は初めてなんです（笑）。昭和二十八年の長崎西高卒業以来ですから、長崎で暮らすのは五十二年ぶりでしたね。

—— 三菱電機時代は長崎勤務はなかったのでしょうか。

◆ 全然ない。本社採用ですぐ名古屋勤務。十五年いました。そのあと本社に一年いて、すぐアメリカですからね。アメリカには十年いました。帰ってから役員になって海外担当、そのあとまた海外でした。常務の最後の一年と専務の一年は新事業担当でした。

—— そもそも活水とのご縁は？

◆ 活水は一八七九年、ちょう

ど百三十年前にアメリカ人女性のラッセルさんという宣教師が作ったんですが、第二次世界大戦のとき所有権が宣教師から日本人に移ったという語弊があります。日本法上の学校法人になったので、その理事会のものになったのです。その理事会の理事の半数以上はクリスチャンでなければいけない規定がある。たまたま私は長崎出身でクリスチャンだったので、理事を十数年くらいやっていました。少子化で学校経営は学者あがりの経営者ではむずかしくなり、会社経営の実務経験があるということ、四年前に私が理事長に選ばれたということです。

## 少子化時代の大学経営 難問山積だが女子大で

—— 理事長に就任されたときに学校経営の面での課題というのはどんなものがありましたか。

◆ 活水は戦後、どんどん入学定員を増やして、学生、生徒数が三千五百人くらいまでになりました。それからどんどん減って、ついに去年二千人を割りました。少子化の波で、この現象はわかっています。この学生数の減少をどうするかという課題がまずありました。対策として男子を入学させるかどうかとか、学部を増やしたらどうかとか、いろいろ案が出されました。しかし、やはり女子教育だけではないかという基本方針を決めて、それからどうするかということになりました。

—— この大学も学生数の減少には頭を痛めていますね。対策も大変ですね。

◆ 時代に即応した大学経営が求められるということですから、新しい学部を作ろうとなったわけです。むかし活水といえればお嬢さん学校で卒業しても就職する人がすくなくて、医者や弁護士のお嬢さんになる人が多かったけど、最近はお嬢さんがいなくなつた（笑）。みんな就職したいというようになった。結婚するにしてもいつたん就職することを希望する学生がほとんどなんです。結婚するにしても一度どこかに就職して、と考える。

—— 文学部は先生になる学生が多かったと聞いていますが。

◆ 先生は数が多くなりすぎた。先生は数が多いと、なかなかなりにくくなった。そうすると、手に職がつくようなものでなくてはいけないということ、健康生活学部で、管理栄養士がとれる栄養学科とか、幼稚園や保育園の先生になれる子ども学科とかができました。生活デザイン学科もありました。むかしは被服科といていたものに建築関係の二級建築士がとれる学部などを増やしてきただけですが、学生減少に歯止めをかけるのにはまにあわなかった。そこで、ついに看護学科を新設したわけです。

—— 経営の面で苦労されていることがわかりますね。

◆ 経営のバランスをとることからみると、三千人もの学生に対応する先生と職員がいるのを三分の一くらい削らないといけない。それは先生あがりの経営者ではできないということ、僕が企業経営の経験を生かして見直しをやった。

—— 具体的にはどんな。

◆ 給料とかボーナスの見直しですね。それまでは活水の給料はものすごくよかつた（笑）。国家公務員よりよかつた。でもいままどきほかの大学みてもそんな例はない（笑）。そこで僕がやっていたのは、ボーナス4・4カ月まで減らした。選択定年制度とい

ていたのをやると2・2ヶ月

で減らした。選択定年制度といって五十歳以上の先生に希望退職が有利にできるようにしました。—— そういう意味では経営者の経験を生かして大ナタをふるつたということでしょうか。

◆ そうですね。だいぶ憎まれましたよ（笑）。「山口理事長になってから何百万も（年収を）減らされた」と（笑）。私の理事長としての課題は、新設学科をつくること、経営のバランスをとること、この二つでしたね。

## 看護学部を新設したら 大村市は補助金つき歓迎

—— 新設学科の看護学科は何年度から入学可能なんですか。

◆ ことし二〇〇九年度から新入学生がはいつてきました。三倍近い競争率で人気が高くて非常によかつた。七十人の定員にことしは七十六人を入学させました。

—— どうして活水に看護学科ができたのでしょうか。

◆ 「看護学部看護学科」ですね。ぼくは東京の聖路加看護大学をイメージして、東の聖路加、西の活水」といわれるようにしたいという狙いがあります。キリスト教精神のなかでは、ラッセル先生も大村で孤児を引き取る施設をつくつたというルーツがありました。そこ

で、なにかそういうものをやりたいなと思っていたところ、看護学部の需要が高いことがわかった。そこで、三年くらい前から準備をしてきました。たまたま大村の国立療養センターに看護士の養成専門学校があつたのを、国の方針で大学にしないといけないことになりました。看護師は大学卒業でないとけないとい。専門学校を大学にしないといけないけれども、なかなか自力ではむずかしい、どこか既存の大学と組めないかと思われていた時期に活水の構想と結びついたというわけです。

—— まさにわたり舟というわけですね(笑)。

◆ 看護学部をつくるにも実習センターがないといけないので大変なんです、国立療養センターを利用できるようにしましたし、先生もいい人があつた。

—— 場所は国立療養センターの近くですか。

◆ センターの中ですよ。敷地を貸してもらつて、活水の美しい建物をつくつた。この新設にあつては大村市が歓迎してくれた。大村には実は大学がなかった(笑)。諫早や佐世保にはあるのに大村にはなかった。大村市長の松本さんが「大学がほしい」といつていたのがやっと実

現したわけです。活水がくるというので喜んでくれました。だから補助金を出してくれた(笑)。一億ちよつと、市議会の承認も得られてよかつたと思います。

—— 山口理事長になつて最大の事業だつたんじゃないですか。

◆ そうですね。人件費のバランス問題がマイナス改革とすれば、こちらはプラス改革だつたというわけです(笑)。学生数も二千人きつていたので歯止めがかかつた。いままで定員未達だつた学部も定員を減らしてスリムにしていきましたので、もう学生数の減少はボトム(底)だと思いますがね。いままだ二千人を割り込んでいますが、来年以降看護学部は七十人づつ入学してくれば二千人を超える学生を確保できるわけです。

### 活水に対する評価は3Aで長崎大より上

—— いま、外からみた活水への評価はどういう内容でしょうか。

◆ ことし一月に朝日新聞が大学ランキングという本を出しました。そこでは長崎では活水がトリプルAで、いちばん高い評価だつた。長崎大学や純心大学よりもよかつた(笑)。

—— なにを基準にした評価でしょうか。

◆ 伝統とか、しつけ、情報開示、そして就職率なんかもはいつた三分野での総合評価というところでしょうか。

—— 就職率はここ数年90%を超えていますからね。

—— 就職は活水の学生が目指す分野はどういう方面でしょうか。

◆ むかしは秘書とか職場の花みたいな分野が多かつたようですが、いまは多方面にわたつています。ホテルとか観光産業、派遣社員とかもあるし、さまざまがおこなわれたウインザーホテルの総支配人は活水卒業なんです。卒業生として学生に話をしてもらいましたが、なかなか面白かつた。だから、職種は会社の事務職からスチュワード、銀行員までいます。公務員もいます。

—— 活躍している卒業生といえば、さきほどの総支配人以外にいますか。

◆ 長崎のジェット口所長が活水卒業です。活水卒業生では、むかしから神近市子や中山マサなど有名人がいます。

—— 音楽学部というのは、活水のなかでも伝統のある学部と聞いていますか。

◆ これは九州では唯一で、特徴のある学部にはちがいないけれど、経営的には非常に苦しい。一学年の入学定員は五十人

なのに毎年三十数名しか入学者がない。これをどうするかいつも議題にあがるけれども、わたしは「音楽学部は守つていこう」と主張しています。ピアノと声楽だけではだめなので、音楽療法や音楽文化コースも作りましたし、本年からはジャズやポピュラー音楽も加えました。

—— 活水といえば創立以来の伝統で英文科が有名ですが。

◆ いちおう伝統はありますが、英語というのはもうベースの教養であつて、いまは、それプラスなんです。英語だけでは先生にもなりにくい。だから国際商学科をつくれといつていますが、なかなかむずかしい。徐々にカリキュラムにはそういう要素を入れてきています。英語をつかつて経済活動に役に立つ学問を学ぶとか。

—— 実務教育でしょうか。

◆ トイック(TOEIC)七百

点以上、パソコンはエクセルとワードは必ずマスターするとかね。トイックは国際基準なので、評価としてはわかりやすい。ぼくはアメリカに長くいたから八百くらいはいくかと思つて受けてみたら七百三十一点だつた(笑)。なかなかむずかしいね、あれは。

**生まれ故郷の町長崎に思い入れのある提案**

—— 話は変わりますが、長崎の町に対する考えを聞かせてください。

◆ 先日、東京の長崎市事務所が長崎伝習塾東京応援団というのを立ち上げたというので、呼ばれていきました。塾長は前の日銀長崎支店長だつた深野さんです。月に一度集まつて議論する会で二回めの会には田上長崎市長もきてくれて大変盛り上がりました(笑)。今年中にみん



長崎は観光地だから、町並みをきれいにする  
ファサードの発想を取り入れてほしいですね

なでひとつづつテーマを決めて論文を書くときめたんです。ぼくが選んだテーマは「蝶々夫人と活水と三浦環」というもの。

—— 三題話ですね(笑)。

◆ 全部で三十九人集まったんですが、構想がまとまった人から発表してください、というのが私は先月そこで発表しました。—— まとまってる本になるとおもしろそうですね。

◆ 長崎の出版社に本にしてくださいと、注文がいくかも知れません(笑)。

—— お待ちしています(笑)。

◆ 長崎は私にとっては生まれ故郷なので、思い入れがあります。まず、町並です。ヨーロッパに行ってみるとわかりますが、歴史のある町並はきれいに揃っているでしょう。長崎はどうかというと、古い家並みが壊されて、ビルが無秩序に建てられて美しくない。観光都市ならば、地域ごとに開発規制をするゾーニングをきちんとやるべきでしょうね。

—— 観光客が行きたい町というの、町自体がきれいですよね。◆ 東京から長崎に帰ってきたときに商工会議所から、なにか話してくれというから、三つくらいテーマをだして話したことがありますが。そのなかで街づくりを例にとって話しました。

居留地だったところは洋館しか建てさせない。私は飽の浦出身ですが、あそこにはベトナムの王族から嫁にきたアニョンさんがいた町。だからベトナム風がフランス風にするとか。稲佐にはロシア人がいたからロシア風にする。新地はもちろん中華街にする。これには五十年とか百年かかるかもしれないけれども、そのくらいの町に対するビジョンがほしい。

—— ヨーロッパなんかは建物の外観は変えさせないですよ。◆ そうそう。中は冷暖房やいろいろの改造を許しても、町並みにかかわる建物の外観は変えさせない。ファサードというんですがね。長崎も観光都市ならばファサードをしっかり決めるべきですね。

—— 観光都市づくりにはそういうビジョンがほしいですよ。◆ 坂の町を開発する会社「長崎エコタウン」構想

◆ ぼくはね、長崎エコタウンという会社をつくったんです。メモリードの社長吉田茂視さんといつしよに。資本金一千万円ですがね。坂のある町にふさわしい町づくりをする提案をしようとしています。

—— それは何を目的にする会社ですか。

◆ いまメモリードが稲佐山の中腹にホテル(ガーデンテラス長崎)を建てていますが、そこまでの水の浦からの斜面を総合開発する提案をしています。基本計画をつくって初年度六百万円、次年度五百万円を国から補助金をつけてもらって青写真をつくりました。「水の浦町づくり協議会」が主体となり長崎エコタウンがそれを応援する形でやっています。長崎市も道路を引いてくれることになりました。

—— 坂の町は階段があるので老人には住みにくいですからね。◆ 階段で百段も登るのは年取ったらつらいから、どんだん転居していつて空家ばかり増えているんですよ。八百戸ほどある住宅がいま空き家だらけになっている。これをなんとか食い止めないかね。坂の町をゴーストタウンにしてはいけないというのが、ぼくの「長崎エコタウン」構想なんです。

—— 長崎は歴史と文化の宝庫だから観光資源が豊富なんです。◆ 長崎にはそれを反映した祭りがあるでしょう。たとえば「おくんち」とか「ランタン祭り」ですね。夏は「精霊流し」がある。宗教でいえばそれぞれ神道、儒教、仏教の祭りですよ。ね。ところがキリスト教の祭りがな

い。だからクリスマスにカトリックとプロテスタントが協力してなにか行事をやるうじやないか、とぼくは提案しています。



活水学院は  
創立130周年を迎えます

「知恵と命の泉、主イエス・キリストにむすべよ。女子に最高水準の教育を」。1879年、活水学院はアメリカ人宣教師エリザベス・ラッセルの志により創立されました。以来、人としての豊かな心を養うことを教育目標とし、歩み続けて130年。これからも、キリスト教精神に根ざした伝統を礎に、地域や国際社会の発展に貢献する女性を育成し続けます。

【お問い合わせ】 学校法人活水学院 (長崎市東山手町 1-50) TEL : 095-822-4107 (代)

—— 具体的にはなにか？  
 ◆ まず、活水を中心に市民ク  
 リスマスを毎年やることにしま  
 した。活水クリスマスコンサ  
 ートですが、今年は十二月十九日  
 (土)です。また全国からメサ  
 イヤを歌える人が年に一回集ま  
 って、メサイヤを歌う会長崎メ  
 サイアシンガアロングをやって  
 います。ことしは三回目です。二  
 月二十三日です。活水構内の大  
 チャペルでやるんですが、そう  
 いうキリスト教のイベントをさ  
 かんにしたんです。

—— カトリックにはイベント  
 的な行事はないんですか。  
 ◆ 「アジェンダ・ノヴァ21」と  
 いう宮田隆さんがやっている  
 カトリック教会のイベントがあ  
 りますね。世界遺産候補の教会  
 をめぐるイベントとか浦上天  
 主堂でのコンサートなどをやっ  
 ています。東南アジアにはキリ  
 スト教徒が二千万人ほど住んで  
 います。日本には百万足らずし  
 かないですね。全人口の1%  
 です。カトリックとプロテスタ  
 ントが半々です。長崎はカトリ  
 ックが人口の4%と日本でいち  
 ばん多い。お隣の韓国はなんと  
 30%です。中国ですら2%い  
 ます。インドネシア人の華僑は  
 ほとんどクリスチャンです。全  
 部あわせると二千万人がアジア  
 に住んでいる。

—— その人口を長崎に呼ぶた  
 めのイベントというわけではし  
 ゃうか。  
 ◆ 長崎に巡礼地としてきても  
 らうんです。ランタン祭りやお  
 くんちのように百万人くらい集  
 めるんです。そういうのをすべ  
 きですよ。そうすると神道、  
 仏教、儒教、キリスト教の四大  
 宗教が平和共存する町というう  
 たい方ができる。まあ、その実  
 践をすこしづつやっていこうと  
 思います。

**長崎ぐらしくは月半分を  
 超えてはいけない決まり**

—— いま長崎と東京の生活は  
 半々くらいですか。  
 ◆ 長崎は月の三分の一強です。  
 家族会議で、お母さんがかわい  
 そうだから半分を超えてはいけ  
 ないと決められているんだよ(笑)。

—— 奥様も長崎の方ですか。  
 ◆ 生まれは東京だけど、父が  
 三菱造船所の技師長だったから  
 長崎育ちなんです。母はまだ長  
 崎にいるんだよ。このまえ白寿  
 の祝いをやった。九十九歳(笑)。  
 だから(妻も)ときどき帰って  
 はきています。

—— ではご家族は長崎にいら  
 っしゃるわけですね。  
 ◆ そうそう。家内の家族もそ  
 うですが、私のほうも長崎にす  
 んでいます。弟が幼稚園の園長

をしていますからね。  
 —— 長崎に暮らすようになって、  
 いかげすか。  
 ◆ いいですよ(笑)。食べ物  
 はおいしいし、友達はいるし。  
 長崎西高時代の友達は二八会と  
 いうのをつくって集まっています。  
 昭和二十八年卒業だから。

—— 西高の何回卒業になるん  
 ですか？  
 ◆ 五回生。でも実質的な一回  
 生なんです。ぼくらの代から初  
 めて入学して卒業したわけだか  
 ら。その前は旧制中学入学なん  
 です。

—— 大学は東大ですよ。  
 ◆ 西高から現役では二人はい  
 った。同じ年に東高からも二人  
 で長崎から現役は四人はいった  
 ちようど文化系二人と理科系二  
 人でした。

—— 最近、長崎文献社から本  
 を出した加藤久邦さんという方  
 が、ご存知ですか。  
 ◆ 知ってますよ。演劇部でい  
 っしょだったもの。まだ生きて  
 るの？

—— 生きてますよ(笑)。加  
 藤さんは西高の演劇部が原点だ  
 といっています。いまカトー・フ  
 イーリング・アートバレエとい  
 う舞踊集団を作って長崎でバレ  
 エ文化を広げています。山口さ  
 んのような実業界の方の応援を

望んでいますよ。

◆ 会いたいな。彼は四回生  
 で一年先輩だけど、演劇部で  
 いっしょだったから知ってるん  
 だ。演目も覚えてるけど「青い  
 鳥」をやったよ。ぼくは演劇部  
 より音楽部でピアノや合唱やっ  
 ていたから、そちらが活発だっ  
 た。中学は海星だったけど、そ  
 のころからピアノやっていた。

**海星中学当時、活水で  
 ピアノレッスンを受けた**

—— 海星中学から西高ですか。  
 ◆ あのころは長崎じゅうの優  
 秀な子は中学だけは海星に行っ  
 たんだよ(笑)。新制中学がで  
 きたばかりで、一部をのぞい  
 て小学校に併設された時代だっ  
 たから、海星にわつと集まった。  
 海星中学の一年下で有名人は西  
 岡武夫、美輪明宏こと丸山明宏  
 ね。

—— 美輪明宏も海星ですね。  
 ◆ 活水の理事長はいつまで  
 ですか。  
 ◆ 来年の三月までです。それ  
 で辞めようと思つてます。  
 —— きょうはありがとうございました。  
 (了)

◆ 彼とは音楽部でいっしょで、  
 もうひとり杉野さんという先輩  
 がいて、その三人が学芸会のス  
 ターだった(笑)。美輪君とぼく  
 は毎日学生音楽コンクールの第  
 二回目に長崎県代表で出演しま  
 した。ぼくがピアノで美輪くん  
 が声楽でね。  
 —— ピアノのレッスンはどこ  
 で？

◆ 毎週、活水のクーパー先生  
 という人に習っていたから、男  
 子禁制の学院に毎週かよって  
 た(笑)。そういう点からも活  
 水との縁は深いといつていいわ  
 けです(笑)。半分活水の音楽  
 科卒業みたいな感じでもあつた  
 (笑)。



**海星中学時代に美輪明宏とふたり長崎県代表  
 で音楽コンクールに出場したことがあります**

文化講演会

「乳がんと前立腺がんの死亡者はなぜ増えているのか」

— 農業と食の視点から —

講師 横田 哲治氏

がんの要因

予測をしています。

私の一番の関心は、乳がんと前立腺がんが過去1970年以來、同じような増え方をしてきたという事です。一体これは何だろうという疑問が生じました。という

にも前立腺がんは男性のみで女性にはありません。1970年、乳がんの死亡者は2,500人でした。そのとき、前立腺がんの死亡者が880人。2001年になりましたと、乳がんが9,700人が亡くなっています。2003年9,800人、2005年10,700人、2007年16,000人。ずっと増え続けております。そして、この未来はと言います。そして、この未来はと言

いますと、乳がんによる女性の死亡が50,000人以上となっています。あと10年ぐらいの時間です。前立腺がんを見ても、2003年8,400人、2005年9,200人で、これも考えてみますと、乳がんと同じような上昇カーブが続いております。ここに私は注目したわけです。この本、「乳がんと前立腺がんの死亡者はなぜ増えるか」という本にまとめたわけです。前立腺がんは、乳がんと同じように増え、あと10年たちますと、2万人の男性が死亡します。

このように、前立腺肥大症を含め、がんなどが増えてくる原因を、医師に直接質問をぶつけても、病院は「わかりません」という答えが返ってきます。乳がんは、乳がんなりにこういう要因があるまいとか言う医者もいるでしょう。あるいは前立腺も言われるかも知りません。しかし、明らかにこういう要因であるということをも、まず真実を答えてくれる医者は少ないのです。というのは、答えるだけの検証が、今はそうないのではないかと思うんです。そのない中での検証をするため、ニュージーランドの大学の医学部に二回訪ねて行きましたし、それから、世界のがんに関する英文の論文は約7,000あるわけですが、それを検証しました。

今日の視点は、このがんの世界、私たちの病気の世界を農業と食の視点から考えるところに、今日の特色があるうかと思えます。なぜ、私たちはここ30年から40年の中に、これだけの病を抱えるような状態になったのかという事なんです。それを考えてみますと、やはりその要因は、主として食べ物と環境、それから、たばこ、お酒も入るでしょう。

本の取材のときに、私、国立ガンをセンターの元疫学部長さんに会いました。「日本のがんの死亡者が増加したのはなぜですか」と聞

皆さん、こんばんは。横田哲治でございます。お招きを受けて参りました。つい先日、長崎から帰ってきたばかりです。今日のために、最新の長崎情報を取材しようかと思つて行った場所がありました。今日は訪問先の長崎の話はあまりできませんが、乳がんと前立腺がん死亡者の急増と食べ物との関連のお話を中心に、長年の研究成果をここにお話できたらと思つております。

今日の話は、大きく3つに分かれます。

1つは、私が20代から30代、この東京に来て、長崎の先人たち、当時、日本精工の今里広記さん、旭化成の宮崎輝さんがいらつしゃいました。その先輩の人たちとの交流を通して現在、自分があるということ。

2つ目は、がんをはじめとする病気がいまだ多発しております。糖尿病もありですね。その状況の中で、乳がんの手術をしてからでは遅いということ。未来の人たちへ私たちは何を残せるかという

ことを考えてみたいと思います。

3つ目、長崎は、本当に農林・漁業の発展の土壌がありながら、もう一つ経済発展に結びついていないのではないかと印象があります。このほど、私は国際統合医学会の役員に就任しました。いわば東洋医学と西洋医学の融合で病気を治していく。その中に、長崎の農畜産物・漁業を含めて入れていけば、大きな一つの経済の柱になるというある種の確信を持つております。

皆さん、考えてみてください。お金で買えないものがあります。何でしょう。健康と時間ですね。こんなに医療技術が発達した中で、がんが苦しむ、そして多くの人がちがいろいろな病気で苦しんでいるわけなんです。ちなみに長崎県の人たちの健康状態を見ますと、こういうことになりました。

平成10年、長崎県の人たちの疾患で、1位ががんで4万人ですね。2位が心疾患で1万9千人です。3位が脳疾患で1万8千人。これが平成16年になりますと、1位の

がんが4万5千人に増えていきます。2位の心疾患が2万1千人、3位の脳疾患1万7千人。平成19年には、がんでの死亡者は4万6千人、心疾患2万3千人、脳疾患1万4千人で、がんは増え続けています。長崎県は、残念ながら、全国の都道府県の中でかなりの上位、10位以内に入っています。決して喜ぶべき数字ではないわけです。

では、全国を見ましょう。平成10年、がんの死亡者は28万人です。心疾患14万3千人、脳疾患13万7千人。平成16年になりますと、がん死亡者が32万人、心疾患15万9千人、脳疾患12万9千人。平成19年になりますと、がん死亡者が33万人、疾患17万5千人、脳疾患12万7千人。

というように、がんの死亡者は、昭和55年以來ずっと上昇傾向にあります。そして、今後の見通しを言いますと、これからがんにかかる人は、2人に1人という見方もあります。厚労省は、男性5人に2人、女性3人に1人という数字

予測をしています。

このように、前立腺肥大症を含め、がんなどが増えてくる原因を、医師に直接質問をぶつけても、病院は「わかりません」という答えが返ってきます。乳がんは、乳がんなりにこういう要因があるまいとか言う医者もいるでしょう。あるいは前立腺も言われるかも知りません。しかし、明らかにこういう要因であるということをも、まず真実を答えてくれる医者は少ないのです。というのは、答えるだけの検証が、今はそうないのではないかと思うんです。そのない中での検証をするため、ニュージーランドの大学の医学部に二回訪ねて行きましたし、それから、世界のがんに関する英文の論文は約7,000あるわけですが、それを検証しました。

今日の視点は、このがんの世界、私たちの病気の世界を農業と食の視点から考えるところに、今日の特色があるうかと思えます。なぜ、私たちはここ30年から40年の中に、これだけの病を抱えるような状態になったのかという事なんです。それを考えてみますと、やはりその要因は、主として食べ物と環境、それから、たばこ、お酒も入るでしょう。

本の取材のときに、私、国立ガンをセンターの元疫学部長さんに会いました。「日本のがんの死亡者が増加したのはなぜですか」と聞

予測をしています。

私の一番の関心は、乳がんと前立腺がんが過去1970年以來、同じような増え方をしてきたという事です。一体これは何だろうという疑問が生じました。という

にも前立腺がんは男性のみで女性にはありません。1970年、乳がんの死亡者は2,500人でした。そのとき、前立腺がんの死亡者が880人。2001年になりましたと、乳がんが9,700人が亡くなっています。2003年9,800人、2005年10,700人、2007年16,000人。ずっと増え続けております。そして、この未来はと言

いますと、乳がんによる女性の死亡が50,000人以上となっています。あと10年ぐらいの時間です。前立腺がんを見ても、2003年8,400人、2005年9,200人で、これも考えてみますと、乳がんと同じような上昇カーブが続いております。ここに私は注目したわけです。この本、「乳がんと前立腺がんの死亡者はなぜ増えるか」という本にまとめたわけです。前立腺がんは、乳がんと同じように増え、あと10年たちますと、2万人の男性が死亡します。

このように、前立腺肥大症を含め、がんなどが増えてくる原因を、医師に直接質問をぶつけても、病院は「わかりません」という答えが返ってきます。乳がんは、乳がんなりにこういう要因があるまいとか言う医者もいるでしょう。あるいは前立腺も言われるかも知りません。しかし、明らかにこういう要因であるということをも、まず真実を答えてくれる医者は少ないのです。というのは、答えるだけの検証が、今はそうないのではないかと思うんです。そのない中での検証をするため、ニュージーランドの大学の医学部に二回訪ねて行きましたし、それから、世界のがんに関する英文の論文は約7,000あるわけですが、それを検証しました。

今日の視点は、このがんの世界、私たちの病気の世界を農業と食の視点から考えるところに、今日の特色があるうかと思えます。なぜ、私たちはここ30年から40年の中に、これだけの病を抱えるような状態になったのかという事なんです。それを考えてみますと、やはりその要因は、主として食べ物と環境、それから、たばこ、お酒も入るでしょう。

本の取材のときに、私、国立ガンをセンターの元疫学部長さんに会いました。「日本のがんの死亡者が増加したのはなぜですか」と聞

予測をしています。

私の一番の関心は、乳がんと前立腺がんが過去1970年以來、同じような増え方をしてきたという事です。一体これは何だろうという疑問が生じました。という

にも前立腺がんは男性のみで女性にはありません。1970年、乳がんの死亡者は2,500人でした。そのとき、前立腺がんの死亡者が880人。2001年になりましたと、乳がんが9,700人が亡くなっています。2003年9,800人、2005年10,700人、2007年16,000人。ずっと増え続けております。そして、この未来はと言

いますと、乳がんによる女性の死亡が50,000人以上となっています。あと10年ぐらいの時間です。前立腺がんを見ても、2003年8,400人、2005年9,200人で、これも考えてみますと、乳がんと同じような上昇カーブが続いております。ここに私は注目したわけです。この本、「乳がんと前立腺がんの死亡者はなぜ増えるか」という本にまとめたわけです。前立腺がんは、乳がんと同じように増え、あと10年たちますと、2万人の男性が死亡します。

このように、前立腺肥大症を含め、がんなどが増えてくる原因を、医師に直接質問をぶつけても、病院は「わかりません」という答えが返ってきます。乳がんは、乳がんなりにこういう要因があるまいとか言う医者もいるでしょう。あるいは前立腺も言われるかも知りません。しかし、明らかにこういう要因であるということをも、まず真実を答えてくれる医者は少ないのです。というのは、答えるだけの検証が、今はそうないのではないかと思うんです。そのない中での検証をするため、ニュージーランドの大学の医学部に二回訪ねて行きましたし、それから、世界のがんに関する英文の論文は約7,000あるわけですが、それを検証しました。

今日の視点は、このがんの世界、私たちの病気の世界を農業と食の視点から考えるところに、今日の特色があるうかと思えます。なぜ、私たちはここ30年から40年の中に、これだけの病を抱えるような状態になったのかという事なんです。それを考えてみますと、やはりその要因は、主として食べ物と環境、それから、たばこ、お酒も入るでしょう。

本の取材のときに、私、国立ガンをセンターの元疫学部長さんに会いました。「日本のがんの死亡者が増加したのはなぜですか」と聞



きました。アメリカが、がんの死亡者が減っている中で、日本は増えている。

彼はたった一言「たばこです」と言いましたね。

考えてみますと、アメリカはいち早く禁煙をかなり徹底しております。今、たばこを1箱アメリカで買うと幾らすると思われませんか。アメリカもカナダも20本入り、1

箱700円ですね。日本はまだ安いです。ようやく今、日本は、たばこを吸う人にはかなり厳しい環境になりつつあります。いろんな場所ではたばこが吸えない環境をつくりつつあります。

日本は、まだ、たばこを吸う人に対して緩やかなんですね。そこに、日本人のがんがいまだに増え続けている要因があるであろうと

いう予測が成り立ちます。それに加えて、食生活が加工品主体になりつつあります。

日本だけでなく、世界でがんの死亡者は増える傾向にあります。世界では、どれぐらいの数かといえますと、1、100万人が罹患しております。そのうち790万人が毎年死亡です。これは愛知県の人口の2倍に相当します。

2030年になりますと、世界で、このがんの患者が2、500万人になります。

死亡者は1、400万人。というように、もう世界を見ても、このようにがんは減少するどころか増える傾向にあります。

これを何とか食い止める方法はないのか。予防することはできないのかというのが、私たちが取り組んでいる、社団法人の「食の安全を考えるネットワーク」(FSN)です。長崎県も政府も、がんの予防に対して、真剣に食の世界から取り組んでいただければいいなと思っているところです。

皆さん、確実にこれから3人に1人はがんで亡くなるという現実があります。前立腺がんの死亡率は日本は多いほうです。1位がアメリカですね。日本では、今、先ほども言いましたように、増え続けております。死亡率を見ますと日本は、2000年に比べて、今年2009年ですけれども、2・

8倍に増えております。ほかの臓器と比べて、自覚症状がほとんどないわけですね。今は、PSAと

見ができるとは言いがながら、前立腺がんで亡くなる人はいるわけです。これからも増え続けます。早期発見だけでは、私は減少させることはできないのではないかと思っています。食とか、あるいは生活習慣、いろいろな総合的な視点でこれ考えなければいけないと思っております。そこにFSNの活動の目的の一つがあります。

### FSNの視点から がんの予防か

では、どうしてこれから、前立腺がんおよび前立腺肥大症などから自分の体を守っていくか。一つは科学的根拠、それから、前立腺がんを引き起こすリスク因子に分けてみました。

一つ目の、科学的根拠。確実性ありですね。まず、因子としては、大豆製品がいい作用を体にしますよということが言えます。それから、野菜ですね。特にトマトとか、紅イモですね。なぜ紅イモかちよつとわかりませんが、おそろくカロチンの必要素があるのではないかと思います。これは、世界のがんに関する英文の7,000のレポートの中に出てくる集約した因子です。ビタミン

B、Eを多くとったほうがいいですよ。

それから、リスクの因子ですね、肉があります。肉といいますが、牛肉、豚肉、鶏肉、そういうものを総称して肉というふうに表現しているかと思えます。牛乳、乳製品。明らかに、今、これはリスク因子というふうに。ニュージーランドで、なかなかこのことが言えなくて、非常にまいます。ニュージーランドは、世界でも酪農の国です。リスク因子、飽和動物性脂肪を多くとる食生活をしていま

す。考えてみますと、私たちの日常生活は、今、ファーストフードを含めて、とてもこういう食べ物意識しないですと例が多いように思います。したがって、ここ30年か40年の生活の中で、どうも乳がんや前立腺がんを引き起こすような生活をしてきたのではないだろうかという一つの予測が成り立ちます。多くの脂肪をとると、リスク1になります。

因子の中で、できるだけ低カロリーのものを取りなさい。それから、野菜に含まれている不飽和脂肪酸は体にいいです。リスク因子の中で、アルコールを忘れました。アルコールはあまりたくさん飲まないほうがいいというようになります。乳がんからどうやって体を守る



できるだけたくさん果物をとったほうがいいです。

それから、乳がんにかからない人は、小柄でスリムな人。「ダイエット乗馬に通えば馬がやせ」という川柳

がありまして、量に努めておられる多くの女性

たちがいっぱしやると思います。

どうも、均整のとれたスリムな小柄な体の人は、わりと乳ガンに

かかる率は少ない。これは世界的な視点です。それから、運動をしない。ビタミンA。これは乳がんから体を守る因子のひとつです。

次に、リスク因子にいきます。

成人で肥満体ですね。これはとて

も乳がんにかかる率が高い。アルコール。高齢で初めて妊娠をされた人。今、結婚の年齢が以前に比

べて遅くなっていますね。30代以降で第一子を出産される女性も珍

しくないですけれども、これは明らかに乳がんにかかる確率は高い

ということが、データの出てお

ります。それから、早い初潮ですね。早く大人になってしまふ。それから、赤ちゃんを一人も産んでいない女性。これも乳がんのリスク因子と見ていいと思います。

こういうような視点から、自分の健康なり、あるいは周囲の人たちの健康を考えていけば、がんは防げるというある種の確信があります。

### 長崎県出身の先輩たちに学ぶ

先に、私は20代に東京に来て、

多くの長崎の先輩たちにお会いした中で、旭化成の故宮崎会長さん

ですね。日比谷公園の前にある本社で、一対一でお会いしたことがあります。それが、今から20年ち

よつと前ですね。そのときに、宮崎さんは私に、「食の安全・安心

のようなことに取り組む何かつくらね。組織がいますよ」という

ようなことをコソツとおっしゃったんですね。

今から考えてみますと、当時は、遣伝子組換え、偽装食品、中国の餃子問題などいつさい食にまつわ

る問題は起きてない。まさに食の問題は無風な時代でした。しかし、

どうしてでしょう。ここまで、食の安全、153回研究会を開きました。考えてみますと、偽装食品、

今も絶え間なく続いております。宮崎さんという人は、偉大な、お

そらく百年に一人出られるか出られないかの経営者ではなかったかと思えます。とても未来を見つめる目が確かでした。

私、つい最近、故宮崎輝さんの秘書を長くやり、それから、最後は総務部長をされた人が、延岡の工場を案内してくださったんです。そのときに、私たちは、30年、40年先を見ながら、何か手を打って

いかなければいけない重要性を痛感しました。それはこういうことです。今、旭化成の延岡工場でもう増産しても間に合わないのがあるんですね。それは何なのかと

いいますと、透析に使う血液交換の器具です。もう生産が間に合わない。日本だけでなく、世界から

買い手が来ていましたね。私が訪ねた日でも、トルコとか、ヨーロッパとかの国の医師たちが見学に

来ておりました。

それはとりもなおさず、もう亡くなられて20年弱になる宮崎さん

が当時すでに手を打たれたんですね。これからは、医療と住宅と食

だと言っておられました。衣食住をやればいいんだというひとつの

経営理念がありました。その中の医療が、今、旭化成の大きな柱に

なろうとしています。おそらく市場のシェアは80%ぐらい持っている

とのことでした。

その宮崎さんの発案で、私は、「食の安全を考えるネットワーク」

を創設して、今日に至っております。組織をつくって、こういうようにできましたというふうに言おうと思っていたら、今から何年前の4月17日、出張先の大阪で突然死されました。最後まで、会長として現役だったんですね。つまり、私も激動する世の中で、30年、40年先を見て、今何をやらなければいけないかということを見つめております。

### 長崎県の発展のために何ができるかを問う

長崎県は、本当に耕地面積が狭くて、山が多く、それから離島というふうに変化に富んでいる環境

で、生産されるものの一つ一つのものが大量にないわけですね。みんな多品目小ロットとでも言っていていいでしょうか。そうしますと、

それなり販路を考えてみたいと思

っているんですね。

乳がんが増えている原因を考

えると、どうしても環境の問題にぶ

つかります。なぜ、がんは増え

続けているのか。それははつきりしていません。地球にやさしくしていかねば、がんは増え

続けることを多くの人々に知らせ

ていくことです。なぜなら、吸う空気、飲む水、食べる食料のすべては、私たちの健康には深い影響を及ぼすからです。

長崎県と私はニュージラランド

の関係をなぜか国と県の違いはあつても、ちよつと比較を試みてみたんですよ。それはこういうことです。

著書では、ニュージーランドのことを多く触れております。海に囲まれている。それから、環境、大きな工場がない。空気、水がいい。長崎もそうですね。にもかかわらず、ニュージーランドは今、乳がんと前立腺がんと糖尿病の増加で、もう国は悩んでいます。どうしたらいいのか。それで、私は大学の医学部の招聘を受けて、大学の医学部の学生、教授を対象に講演をする機会を得ました。

長崎を見てみますと、先ほど数字を申し上げましたように、全国の中でも病気は多い県、医療費から見ても、それは明らかに多いですね。となると、この環境の中の何かが悪いのではないかというところをやっぱり冷静に見なければいけない。長崎はちよつと特別に原爆の被爆地ですから、そのへんはニュージーランドとはちよつと比較にならない点もあります。

長崎の医療費をちよつと見ましょうね。老人1人当たり医療費。全国平均より多いですよ。長崎県の老人1人当たり医療費は、昭和57年は47万円でした。全国は37万5千円。平成元年になりますと、長崎が71万円、全国が59万3千円。もう、ここでもかな

りの差がついています。平成10年になりまして、長崎は95万6千円、全国が80万。18年は長崎が94万9千円、19年99万円。長崎ちよつと医療費どうかしたのか。これは高齢者が多いとか、原爆の被爆者が多いことは一応念頭に置いて考えておりますけど、これはちよつと注目しなければいけない。あの美しい、観光の国ニュージーランドが今、国民が病に直面して、どうしたらいいかわからないという状況に追い込まれている。これは、外部から見たら想像のつかないことが現実起きております。

郷土の長崎は、いろいろな人財を産んで、日本を動かした多くの人たちを産み出した土壌がある、誇り高き郷土だと私は思います。そういう中で、もう一度この平成の時代に、長崎をみんなで盛り上げていくことができないだろうかということも思つて、私は農業と食、漁業の視点から、新しい市場開拓の視点をつくれれば、限らない成長性を秘めているという確信があります。たとえば大村市で高級な加工食品として長崎県産の食材を使用して手作りのハムを作っている土井ハムも頑張つています。全国で人気があります。

日本人、世界的にも増えている病気、がんは一番多いわけですけど、何とか防いで、33兆円に達する医療費を半分にも引き下

げることができないかという思いがいつもあつて、現在、多くの同志たちと食の安心・安全に取り組んでおります。

そこで、私はこう思いますね。皆さん、もし友人や知人の人が、私は乳がん、前立腺がんにかかったというのを聞かれたら、何ができるでしょうか。考えられたことはありますか？ 私はこう思うんですね。もし、多少のお金と時間があつたら、10%は自分の体に使います。健康を含めて。もし家族がある人は、30%は愛する家族のため、恋人のために使われるでしょう。残りの60%は、未来に生きる若者のためにぜひ使いたいと思います。

私の場合は、ここ10年間、医療費は限りなくゼロに近いですね。研究会の、がんで亡くなった人は1人もいませんし、病院に入院したのは、会員の中でも誰もいないんですね。今後、それが続くかどうかはわかりませんが、今まではそういうことであります。

ここで、私は、短い言葉を皆様に紹介して、このお話を終えさせていただきます。これは西洋のことわざです。グレートネスイズザドリーム オブユースリアライズドインオールドエイジ。偉大さとは、若き日の夢を年老いてから実現させることである」

もう一度言います。「偉大さとは、若き日の夢を年老いてから実現させることである」

どうか、皆さん、様々な年代の方が今夜この席にいらつしやいませがこの言葉をもう一度、心にとどめて、明日へのエネルギーとしていただきたい。そして、何といたつても、長崎という共通の風土をもとに我々は現在あるということをも再認識して、もつともつと力を合わせながら誇り高き長崎をつくれぬものかということを考えていのです。日本の歴史の中で幕末の動乱の際、世界の中でも、日本の中でも、長崎は中心であつたということに誇りにして生きていきたいと思つております。

どうも、長時間、最後まで聴いていただいてありがとうございます。(拍手)

プロフィール

◆横田哲治氏

社団法人長崎県の限らない発展を健康と食の視点から食の安全を考えるネットワーク(FSN)代表。1941年、中国・上海生まれ。宇都宮大学、慶應義塾大学などの講師を経て、現職。著書に「天皇家の健康食」「オーガニック食品最前線」「乳がんと前立腺がんはなぜ増えているのか」などがある。

金型用部品・パンチ・ピン

株式会社 **スガモ技研**

代表取締役 **福田邦昭** (平戸市大川原町出身)

〒341-0012 埼玉県三郷市半田1028-4

電話 0489(57)4111(代)

FAX 0489(57)4123

営業  
品  
目

- 冷間鍛造パンチピン
- モールド型用コアピン
- プレス型用パンチピン
- プリント基板金型用パンチピン
- その他

ふるさと  
遠めがね

# 日本近代化の軌跡 「軍艦島」上陸開始！



**長**崎港から約19キロメートル沖合に端島(通称「軍艦島」)があります。軍艦「土佐」に似ていることからそう呼ばれるようになった「軍艦島」は、炭鉱の島として開発され、数度の埋め立てにより面積は当初の3倍になりました。それでも海岸線の総延長はわずか約1200メートル、その小さな島には、日本で最初の鉄筋コンクリート造アパートが建築されるなど、最盛期には約5,300人もの人が居住していました。これは、当時の東京23区の人口密度の9倍にも匹敵するものです。島内には学校・病院・寺院、果ては酒場や映画館などの娯楽施設までもがあり、ほぼ完成された都市機能を有していました。

しかし、エネルギーが石炭から石油に移行するにつれて徐々にその規模は小さくなり、1974年の閉山以降、長らく無人の島となって上陸は禁止されてきました。一方で「軍艦島」が

日本の近代化を牽引した様子は、無人島となったことにより、多くの建造物がある意味「そのまま」保存される結果となり、大正から昭和に至る近代化遺構として近年注目されるようになりました。そして、今年1月には「九州・山口の近代産業化遺産群」の構成資産として世界遺産暫定リストに掲載されるに至りました。

今年4月22日からは、もう皆さんご存知のように一般上陸が開始され、6月24日時点で10,634人も観光客が上陸しています。安全面の問題から残念ながら全島に立ち入ることはできませんが、それでも、十分にその迫力を感じ取ることができることと思います。皆様、機会がございましたら是非とも上陸して、「軍艦島」ありし日の生活と労働の息吹に思いを馳せてみてください。

(長崎市東京事務所長 神近宣博)

軍艦島関連図書・新刊のご案内



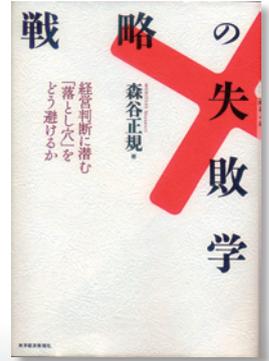
「軍艦島全景」世界文化遺産暫定リスト  
登録&観光上陸解禁と最近話題の島

三才ブックス刊  
軍艦島全景

定価 一三〇〇円(税別)

閉山から30余年を経た、人々が去って残された巨大産業遺構、住宅棟を歴史と現状の姿を写真撮影し、アーカイブズされている。人間が作り上げた文明が自然との戦いと時間が経過することにより、廃墟から自然帰化し、又地球の一部として、移行する様子が表現された写真集だ。軍艦島に関わりがあった人々が胸中の記憶とアーカイブズとしての記録性を鑑みるにふさわしい。(宅島正二)

新刊紹介



東洋経済新報社刊

森谷正規 著

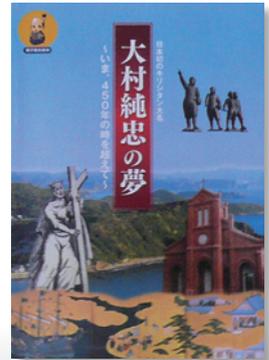
戦略の失敗学

定価 一八〇〇円(税別)

著者の森谷氏は技術評論家、国際技術比較論で時代を読み解く技術評論には定評がある。これまでに技術関連書中心に約80冊を上梓している。十年前に「失敗学」がベストセラーになった。それはミス、トラブル、手抜きなどが原因で生じる失敗だが、皆が真面目にやっつけて失敗することも少なくない。つまり戦略における失敗であり、それこそ大問題であると著者は指摘する。

例えばトヨタは巨額の赤字を出して、失敗といわねばならない。それは米国の金融恐慌という流れの急変に抗せなかったのが一因であるが、それ以前から生じていた販売減少を甘く見て、時代状況の変化を見落とししたこと、タンドラという大型ピックアップ・トラックに手を出した戦略のまさきも原因であると著者は分析している。

二十八の失敗事例を詳しく調べて、根本原因を十二にまとめているが、これは落とし穴であり、如何に避けるかの戦略を示している。また将来について、リニア中央新幹線、電気自動車、ソニー、東京電力に失敗の恐れあり、と大胆に予測している。(牧山康敏)



活き活きおむら推進会議 発行

為永一夫ほか 編集

大村純忠の夢

いま、450年の時を超えて

定価 一〇〇〇円(税込)

フランシスコ・ザビエルの布教から現代に至る450年の間の日本、特に大村におけるキリスト教の歴史物語である。日本にキリスト教が伝わる伝来の時代、キリスト教が栄える繁栄の時代、キリスト教が禁止される弾圧の時代、ひそかに信仰を続ける潜伏の時代及び再びキリスト教が認められる復活の時代という風に章立てされていて、子供にも分かりやすく記述されている。

長崎県の教会群は「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の名で「世界遺産」候補になったことが話題になっているが、時代をさかのぼればキリシタン大名の大村純忠にたどりつく。この本は子供達が大村の過ぎ去った450年の歴史をたどり、現在を見直し、将来への夢を考えるための良い参考書であろう。

評者の宗教は仏教であるが、平成20年に列福された殉教者の中に同姓が3名いたということに衝撃を受けた。親の話では先祖が天草にいたらしいということから、ひよっとしたら先祖はキリスト教に関係があったのかもしれない。そういう観点からもこの本は興味を持って読んだ。(内堀勝之)



2009年度 モンド・セレクション  
大金賞受賞!

大金賞受賞  
むぎ焼酎  
壹岐  
オールド



720ml (25度)

大金賞受賞  
松永安左エ門翁



720ml (43度)

大金賞受賞  
たきいずみ  
瀧泉



1800ml (27度)

むぎ焼酎  
発祥の地『壹岐』

玄海酒造株式会社

〒811-5125 長崎県吉岐市郷ノ浦町志原西触550-1 TEL.0920-47-0160 FAX.0920-47-0211 ホームページ www.mugishochu-iki.com

◎飲酒は20歳になってから ◎お酒は適量を ◎妊娠中・授乳期の飲酒には気をつけましょう

◆特別インタビュー◆

09年センバツ優勝  
清峰高校野球部・吉田洸二監督に聞く

## 高校野球は社会教育への一環 選手が「気づく」事の大切さ

2009年春のセンバツ高校野球大会で長崎県勢として春夏通じ初の全国制覇に導いた県立清峰高校野球部の吉田洸二監督。地元長崎はもとより全国の長崎県出身者や高校野球ファンを感動させた日本一の快挙でした。そこで同監督が六月に上京したのを機にセンバツ優勝の思い出や春夏連覇への決意、高校野球のあり方、指導者論などをざっくばらんに語っていただきました。



—— 今春のセンバツ大会優勝おめでとうございます。地元県民や全国の長崎県出身者そして全国の高校野球ファンに興奮と感動を与えた清峰チームですが、今改めて優勝の瞬間の感想を。

吉田 長崎県のチームが甲子園で優勝を狙えるチャンスは今春が最初で最後と思っていました。マスコミでも初めて清峰を優勝候補の一角にあげてくれていたので、このチャンスを生かして選手が長崎県に優勝旗を持って帰れてホッとしたというか、良かったな、という感覚が正直強いですね。

—— 三年前には同じ甲子園の決勝戦で0対21という屈辱的な大敗を喫し、それがむしろバネとなって今回の優勝につながったとの見方もあります。

吉田 あの悔しさを晴らすために頑張ろうということは今もありませんでした。ただ、あの時、決

りも大きかったようですが。吉田 今村の頑張りは確かに分かりやすい部分ではあります。五試合で一点しか取られていないですから。また特に選手のエラーが少なかったことも大きい。五試合で四つしか出ていません。

—— 吉田監督は全員野球とか選手の協調性をモットーにされているようですが、並外れのずば抜けた今村君と他の選手との協調は大丈夫ですか。心配ありませんか。

吉田 全くありません。今村はチームメイトがエラーしても心がぶれない。今村は敢えてリーダーシップを取る選手ではないです。控えの選手が相手チームを研究し、それに従って今村は投げる。選手はお互い持ちつ持たれつでコミュニケーションはうまく取れています。今村は精神的に強そうですがそれほど強くはありません。

—— 同じ優勝でも今春の清峰高校は県立、しかも選手全員が地元長崎県出身。それだけに高校野球ファンに新鮮な感動を与えたといえます。最近では全国から選手を集める「野球留学」などといわれますが、こうした傾向をどう思いますか。

吉田 その野球留学についてはあまり関心ないですね。監督を慕って県をまたがって選手が行くのも自由じゃないでしょうか。私は野球監督の前にはまず県立高校の一教

師として給料をもらっています。ただ県内の選手だと県下の小中高の野球少年が「自分達もやれば出来る」という希望を持つと思えますね。それに地元の強い後押しもありますね。

—— ところで地元長崎県民はもろもろ全国の長崎県出身者それに

高校野球ファンは清峰の春夏連覇への期待も強いと思いますが。決意といいますか手応えは。吉田 清峰は過去三回夏の甲子園に出場しています。本音を言いますが、今回が一番出場が難しいだろうなと思っています。監督の僕が見て今までは出場に80〜90%の自信がありました。今回は甲子園への確率は低いです。センバツに優勝しているのでもいつもとは違った意味で夏も是非甲子園には行きたい気持ちは強いですが。連覇なんて全く考えていません。ま

吉田 私の場合、基本的にはこう考えます。社会に出ると人との接触がある。人と人との支え合いによって社会は成り立っている。チームでも正選手や控え選手、応援の人が支え合う。良き社会人になるよう、野球を通じて社会に出る前の教育の場と思っています。

私は野球を教育の一環として取り組んでいるので、甲子園でも全く緊張しません。勝つても負けても教育の一環としてやっているんだと心がけていますから。ただ今春のセンバツ決勝戦ではさすがに途中から緊張しましたね。一、二回までは普通でしたが、もしや優勝できるのではと思ったものから。

—— ところで地元長崎県民はもろもろ全国の長崎県出身者それに

高校野球ファンは清峰の春夏連覇への期待も強いと思いますが。決意といいますか手応えは。吉田 清峰は過去三回夏の甲子園に出場しています。本音を言いますが、今回が一番出場が難しいだろうなと思っています。監督の僕が見て今までは出場に80〜90%の自信がありました。今回は甲子園への確率は低いです。センバツに優勝しているのでもいつもとは違った意味で夏も是非甲子園には行きたい気持ちは強いですが。連覇なんて全く考えていません。ま

吉田 指導者としての多くの本を読みましたね。中でも競技が違いますが、伏見工業高校ラグビー部監督だった山口良治先生の本には共感するところが沢山ありますね。特に選手に「気づかせる」ことの大切さなど参考になります。技術指導を出来る人はいっぱいいます

が、人をやる気にさせ、組織をま

多くは指導者から学ぶこと

吉田 先生は全国の高校野球やラグビー、サッカーなどの先輩監督や指導者からも多くを学んでおられるそうですね。指導者論というカリキュラムを伺います。

吉田 指導者としての多くの本を読みましたね。中でも競技が違いますが、伏見工業高校ラグビー部監督だった山口良治先生の本には共感するところが沢山ありますね。特に選手に「気づかせる」ことの大切さなど参考になります。技術指導を出来る人はいっぱいいます

が、人をやる気にさせ、組織をま

多くは指導者から学ぶこと

吉田 先生は全国の高校野球やラグビー、サッカーなどの先輩監督や指導者からも多くを学んでおられるそうですね。指導者論というカリキュラムを伺います。

吉田 指導者としての多くの本を読みましたね。中でも競技が違いますが、伏見工業高校ラグビー部監督だった山口良治先生の本には共感するところが沢山ありますね。特に選手に「気づかせる」ことの大切さなど参考になります。技術指導を出来る人はいっぱいいます

とめ同じ方向に向けられる人は少ないように思います。言葉で若者をやる気にさせ、子供達に自分から「気づかせる」ことが必要です。

——今回の清峰のセンバツ優勝は県内の他の競技の刺激にもなりますね。

吉田 長崎県は野球以外の競技では小中高校一貫で協力しておりサッカーでもバレーでも女子駅伝でも全国優勝しています。ただ野球だけが遅れていた感じで肩身が狭かった。他の競技はジュニアとの一体感がありますが、野球はその辺が今いちですね。

### 今村投手の将来性は楽しみ

——ところで今村投手の素質と将来性をどう見ますか。

吉田 今村の将来性はすごいと思いますよ。肩、ヒジの故障が全くない。努力を怠らなければ将来性は十分楽しみです。ジャパン代表に選ばれるような選手です。うまい選手の中でプレーするともっと成長し力が伸びるでしょう。一般論ですが、チーム力について言えば三十年に一度と言われるような大投手がいると他の選手はなかなか育たないものです。常にその選手を基準にされるからです。監督も選手もその大投手への依存心が強くなるものです。

——今村君が日本を代表する野球選手に成長するよう将来性を大

いに期待し見守りましょう。さて夏の甲子園でも「清峰旋風」を多くの全国の長崎県出身者が期待していると思います。こうした人たちに吉田先生からメッセージをお願いします。

吉田 一般に「ふるさと意識」が薄れているといわれますが、高校野球やスポーツを通じて全国の長崎県出身者の皆さんが「ふるさと」を意識し、応援していただいているのが強く伝わってきます。また甲子園の高校野球を通じて郷土を思い出していただけ嬉しいうですね。そして今春も全国から長崎出身の方々が大勢甲子園に応援に来ていただきました。この場を借りてお礼を申し上げます。私達も一生懸命がんばりますので、これからも声援を宜しくお願いします。

——甲子園の大舞台でも緊張しないという吉田監督にはまた夢を期待したいと思います。本日は長時間、ごつくばらんにお話をいただき有り難うございました。ご健闘を祈っています。

### インタビューを終えて

#### 〈誠実さと確固たる信念の人〉

上京の寸暇を割いてインタビューにに応じていただいた。どんな質問にも真正面から対応する姿勢には監督以前に教育者の自覚が読み取れる。そして誠実さと指導

祝 長崎県勢初の甲子園制覇  
長崎県立清峰高等学校野球部  
第81回選抜高校野球大会 優勝



「清峰高校春の選抜初優勝を祝い吉田監督を慰労、激励する集い」にて

者としての確固たる信念が言葉の端々から伝わる。

技術の指導と、組織や人を動かす監督の役割の違いを見極め、高校野球を社会教育への一環と位置づける。「監督である前に教師である」と語る言葉は印象的である。高校野球が単なる学校の宣伝媒体に陥る傾向にある昨今、吉田監督率いる清峰高校野球は「健全な青少年育成」という郷土代表の高校野球の原点を甦らせるように見える。

「甲子園でも緊張しない」との言葉はその強い精神力もさることながら「教育者」という信念の発露であろう。もちろん春夏の甲子

園連覇に期待はかかる。しかし私達は連覇にとらわれ「吉田野球」の真髄を見失ってはいけないと思う。これがインタビューを終えての率直な感想である。佐世保市出身、40歳。

〈注〉このインタビューは六月十三日、東京で行いました。機関誌が皆さんのお手元に届く時期には夏の甲子園大会の県予選は終了しているはずですが、なお今回のインタビューに当たり清峰高校野球部OB会世話人・袴着亮介、東京・平戸北松会幹事長・久保田辰輔、当クラブ理事・平松勲の各氏にご協力いただきました。

超音波洗浄器

## アイワ医科工業株式会社

代表取締役 本田武利 (諫早市高来町出身)

〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-4  
電話：03-3814-2291(代)  
FAX：03-3814-2197

- \* 超音波洗浄器製造一筋40年。
- \* 医科・歯科・理化・工業・宝飾等多方面の業界において活躍。
- \* 硝子器具・手術器具・機械部品等あらゆる分野の精密洗浄に最適。
- \* 全80機種 of 標準製品を在庫。



「清峰高校春の選抜初優勝を祝い  
吉田監督を慰労、激励する集い」

「清峰高校春の選抜初優勝を祝い吉田監督を慰労、激励する集い」が平成21年6月13日(土)九段会館鳳凰の間に開催されました。

会場入り口には世話人によって長崎新聞社の号外をはじめ新聞各社の写真記事が掲示してあり、長崎県初の優勝に興奮と感激を改めて思い出しました。また昭和30年ごろの北松南高校校舎、周辺風景写真があり参加者は懐かしい思いにひたりました。会場の中央には「祝優勝」「祈・春夏連覇」の文字が誇らしげに掲示されていました。

主賓の吉田洸二野球部監督、来賓に清峰高校初代校長 川瀬長久氏、衆議院議員 北村誠吾氏(代理加藤政策秘書)、東京平戸北松会会長 上野 實氏ほか役員、吉田監督の教え子で現在大学野球部などで活躍している、大石剛志、広滝 航、古賀達彦ほか江頭洋介、飯星雄吾、川内野稔明の三君を迎え、旧北松南高校OBはもとより、猶興館高校OB、佐世保北高校OB、佐世保商業OB、鹿町工業高校OB、今村投手卒業の小佐々中学校OBなど総勢100名余りが集い、盛大に開催されました。

野球部OB竹久厚志さんの司会進行により、まず、野球部OB会関東支部長酒井正弘さんが優勝を祝う言葉と来賓各位へお礼の言葉を述べられ、乾杯のあいさつで川瀬先生から優勝時の心境などお話があり、今日まで諸先生が努力されてきた結果が優勝であると思えました。暫く歓談の後、いよいよ吉田監督から甲子園での一戦一戦の話があり、優勝戦のベンチの様子、監督の心理状況、選手の動きなど興味深い話がありました。

特に決勝戦8回裏の花巻東の攻撃で、1死1、2塁のピンチの時、2塁ランナーが3塁塁塁を試みてタッチアウトになり、ピンチを脱した場面。なぜ2塁ランナーは盗塁を企てたのか、この時、屋久三塁手の仕掛けがあったそうです。屋久三塁手は今村投手が投げると同時に前進しバントを警戒するフリをして、意識的にスキをつくりました。もちろん川本捕手も仕掛けを察知していたそうです。花巻東の2塁ランナーは見逃さずに盗塁を試みるが、待つていましたとばかり、屋久三塁手は三塁にもどり、川本捕手も、それとばかり3塁にいい球を送りタッチアウト、絶対のピンチをしのいだそうです。また決勝戦前日初めて子供さんと宿舎で一緒に過ごされた時の話は父親の顔でした。さぞリラックスされたことでしょう。吉田監督の温かな表情、優しい言葉使いに参加者全員教えられることが多くありました。夏の大会について重圧は感じるし、今の打力では厳しいことなども話されましたが我々は春夏連覇を大いに期待しています。お土産抽選会も行われ、平戸川内蒲鉾をはじめ甲子園グッズ、特賞は吉田監督直筆の色紙10枚が当たると会場の興奮は最高潮になりました。

上野会長からはお祝いの言葉と白井貴子(元全日本バレーボール選手)から激励のメッセージを吉田監督に渡され、なお一層の奮闘を期待するとの力強い挨拶をいただきました。

閉会の辞は、野球部OB会副会長辻久彦から感謝と春夏連覇の期待をこめて万歳三唱をし、全員で記念撮影をしてお土産には今村投手実家の「いりこ」をいただき散会となりました。

(清峰(旧北松南)高校同窓会  
第九回卒 関東支部長 守山泰弘)

選抜優勝の清峰高校応援記

私たち夫婦は松浦市と平戸市の出身で茨城県に住んでもう40数年。この春の選抜で、準決勝の相手が報徳学園と決まると、「長崎県の一大事!」と翌朝、始発の東北新幹線に乗り東海道新幹線を乗り継いで、甲子園に駆けつけました。

準決勝の報徳戦は肌寒い雨模様の中ではありませんでしたが、胸のすくような4-1の快勝。花巻東との決勝戦も急遽一泊して応援してきました。この優勝戦、0-0の7回表、2死から橋本君の打球(2塁打)が外野を抜けると、一塁ランナーが2塁ベースを周ったあたりから、「走れ!走れ!...、走れ!」とホームインするまで年甲斐もなく絶叫し続け、9回裏、2死1、2塁、逆転されるかも知れない打球が左中間に飛んだ時も、「捕れ!捕れ!...」とさすがのようにまたまた絶叫。左翼手が中堅手と交錯しながらランニングキャッチし、ウィニングボールを挙げてその外野手二人が抱きあった瞬間には、何やら叫びながら力の限りの拍手をしました。そして、「俺たちでん、やる時きやるとしえん」と、子供のころ胸を張って言ったセリフを思い出しました。

清峰高校、センバツ優勝、おめでとう。

(茨城県筑西市在住 岡村寿郎、悦子 東京・平戸北松会会員)



# トピックス

## 全国綱引大会に15年連続出場 むぎ焼酎吉岐が県代表で偉業



全日本綱引選手権大会が二月二十二日、千葉市のポートアリーナで開かれ、長崎県代表として十五年連続出場の「むぎ焼酎吉岐」チームが強豪相手に善戦しました。試合終了後には都内の品川プリンスホテルで吉岐チームの十五年連続全国大会出場を記念して祝賀・慰労会も開かれ、選手を慰労・激励しました。

あり、称賛の拍手を送りたい。競技会場には早朝から白川博一吉岐市長を始め、同チームを後援する玄海酒造の山内賢明社長（東京雪州会会長）、東京雪州会公員、長崎県在京者ら約九十名が駆けつけ熱心に応援。県代表として十五年連続全国大会出場という記念すべき節目の大会とあつて東京雪州会からの応援者は例年を大幅に上回るほどでした。選手の善戦むなしく残念ながら決勝トーナメント進出は成らず、次回以降に期待です。

同日夕刻から品川プリンスホテルで開かれた祝賀・慰労会には東京雪州会公員を始め長崎県出身者、玄海酒造の取引関係者ら約百名が出席。冒頭で玄海酒造の山内社長は「吉岐の活性化を思い支援してきたが、ここまでこられたのも選手の手努力、家族の支え、地元や東京雪州会、東京長崎県関係者などのご協力の賜」と謝辞を述べ、さらに「今度は二十回連続の全国大会出場を目指す」と強い決意を示しました。

同チームも選手の高齢化が進んでおり、今後の課題は選手の若返りを如何に図るかにあるようです。多数の長崎県人クラブ関係者にも応援いただき有り難うございました。

（東京雪州会  
副会長兼幹事長 牧山康敏

## 盛大に百周年を祝う 東京対馬会創立百周年記念総会

東京対馬会（中庭敏会長）平成二十一年度創立百周年記念総会は5月24日（日）正午から品川駅前のグランドプリンス新高輪「天平」で開催されました。

今年、東京対馬会の前身である「対陽塾」は明治42年に創設されて百周年という節目の年にあたり、記念総会として開催されました。郷里対馬市から財部市長、また長崎県東京事務所小野所長や東京五島会、東京雪州会の皆様、映画監督大島渚氏夫人で女優の小山

明子様などもお祝いに駆けつけていただき、ご来賓と会員合わせて100名を超える参加により、盛大に開催されました。議事に続き創立百周年記念誌の発刊にあたり、酒井編集委員長（当会顧問）より記念誌の概要説明があり、参加者全員へ贈呈されました。あわせてこの記念誌は対馬市当局、小中高等学校、関係団体等へ贈呈することも提起されました。ご来賓を代表し、対馬市長財部能成様から「国境離島新法の制定

など国がさらに力を入れてほしい。私もできる限り努力したい。そして市民とともに歩んで行く。」と力強く決意が述べられました。本総会では、会の発展に貢献いただいた堀次雄（顧問）、豊田ケイコ、上原正行（㈱ウエハラ社長）の3氏に感謝状と記念品が贈られました。

会場内では郷土対馬の物産コーナーや、海岸の漂着ゴミ対策のアピールと募金活動なども行われ、午後3時に閉会しました。

（東京対馬会幹事長 糸瀬敬一）



## 長崎県人クラブ定時総会開催

長崎県人クラブは五月二十九日、第三十八回の定時総会を開催しました。

- ▶第一号議案 平成二十年度 事業報告
- ▶第二号議案 平成二十年度 収支決算(案)
- ▶第三号議案 平成二十一年度 事業計画(案)

- ▶第四号議案 平成二十一年度 収支予算(案)
- ▶第五号議案 その他

上記議案が採択され、本年度の運営方針が決まりました。

なお、総会后田崎俊作理事長が健康上の理由から理事長職を退かれることになりました。そこで光安一夫副理事長に理事長代行をお願いすることになりました。



（内堀勝之）

## 母校の創立100周年を祝う 彦岐高東京同窓会の総会

彦岐高東京同窓会（久原順一會長）の第十八回総会が六月二十日、都内港区芝浦ふ頭の会場で開かれ、母校の長崎県立彦岐高校の廣瀬典治校長や同校同窓会長の江田和夫氏らも彦岐から参加した。

今回は特に母校が明治四十二年（一九〇九年）創立で、今年十月に二〇〇周年を迎えるため、総会は祝賀ムード一色に包まれた。一〇〇周年を記念して歴代会長十人に感謝状を贈ると同時に母校にも東京同窓会の名前入りのテント一張りとして絵画を寄贈した。

来賓の廣瀬校長は「今年は一〇〇周年記念事業で皆さんのご協力



に感謝する。学校もこれを機にさらに勉学や文化・スポーツの向上に努めたい」と挨拶、母校の更なる発展に向けて東京同窓会の一層の協力を求めた。

アトラクションでは民謡歌手・三橋美智也の実弟で民謡歌手の金谷博治さんが美智也の歌など数曲を熱唱し会場を大いに盛り上げた。さらに彦岐特産のアムスメロンや鱈の開きなどを景品に抽選会もあり終始賑わいを見せた。最後は恒例によって校歌を斉唱、母校の一〇〇周年記念事業の成功に期待を込めた。

（彦岐高OB 牧山康敏）

## 長商同窓会関東支部 総会について

平成21年度長商同窓会関東支部の同窓会は、5月23日（土）午後1時から、恵比寿ガーデンプレイス38階「食膳酒席きらら」において、来賓として長崎の同窓会本部から新制1回卒業の高尾勝昭副会長、母校長崎商業高等学校・真木正英校長をはじめ、長崎市東京事務所・神近宣博所長、長崎県人クラブ・藤島満年常務理事、ビードロ会・中西諄会長、長崎市各高校在京同窓会の幹部の皆様のご出席

## 平成21年度 猶興館高校同窓会東京支部 総会・懇親会 盛大に開催される

今年限りとなる虎ノ門パストラルホテルにて、東京支部総会・懇親会を開催。

現猶興館高等学校長小野様、同窓会長中野様をはじめとする来賓の方々、昭和10年台から平成卒までの会員200名の参加の元、予想以上の盛り上がりとなりました。

盛り上がりの主要因は、メインイベントの同窓生でもある末永京さんによるライブ。

本人が「皆さんに盛り上がって頂くには何がいいか悩んだ」と振り返るだけに、持ち前の澄んだ歌声と、楽しくのれる歌で聴衆を引き込み、盛大な懇親会となりました。

（写真はその一コマ）

また、今年4月平戸沖で遭難した生月の第11大栄丸の船体引き上げを国に嘆願するための署名、創立130年に向けて猶興館高校同窓会館（猶興寮）建て替えの募金活動などに対して、参加の方々より多大なご協力を頂きました。あらためて感謝いたします。

恒例の故郷の物産販売は、各種焼酎、川内かまぼこ・ちくわ、てんぷら、丸ポロ、あごをはじめ海産物類を展示販売し、好評の内に完売しました。

お開き時に、大先輩から「毎年楽しみにしている。来年も参加す

る」の言葉に感激し、この素晴らしい同窓会の伝統を後輩諸氏にも引継いで行きたいと心新たにしている次第です。まだ参加されたことのない同窓の方々、是非一緒に有意義なひと時を!!。

（長商関東支部同窓会  
 事務局 伊藤六夫）

を得て開催されました。今年、会員の出席40名と例年に比べて低調でしたが、15回卒の大滝敦子さんの司会で定刻に始まり、大町武俊支部長の挨拶の後、総会計報告、前支部長の福本吉郎氏の相変わらずの福本節による笑いを誘う来賓紹介、高尾副会長の来賓挨拶、真木校長による母校の状況報告がなされ、本日の出席者の中で最高齢の旧制59回卒の黒岩照雄先輩の元気な乾杯の音頭で盛大にはじまりました。

平成18年（58回卒）の中山啓太郎の突然の参加もあり、久しぶり



# トピックス



## 関東口加会の新体制

関東口加会（長崎県立口加高等学校 関東地区同窓会）の第43回総会&懇親会がこのほど、霞ヶ関の東海大学校友会館で盛大に開催された。【総会】司会の中島直子事務局。はじめの司会にはなかなか堂に入って立派なもの。プログラム項目を飛ばす失態はあったが、皆さんの笑顔の激励があり逆に会場全体が和やかな雰囲気となった。同窓会らしく会の冒頭に校歌斉唱、指揮はお馴染みの竹下輝雄氏。一気に同窓会バージョンに気分転換。その後、13年の長い間、

強力なリーダーシップで同会を率いてきた福田学会長（口之津）の挨拶のあと、事業、会計、監査報告と進み、南串山出身の平野康博氏を新会長とする新役員体制も万雷の拍手をもって承認された。平野新会長は福田前会長の Motto「同窓会は楽しく」という理念を引き継ぐと挨拶し、前会長の福田氏に感謝の言葉を述べ、これからのご支援をお願いした。その後、新役員紹介のあと、松本本部同窓会長、吉川校長の挨拶があり総会は予定通り30分で終了した。例年通り、菅沼祐亨相談役による威勢の良い乾杯のあと懇親会へ

突入。【懇親会】司会は新事務局長の小淵浩之氏。地元産の蒲鉾や素麺に舌鼓を打ちながら旧友と談笑。ピョンゴやカラオケで盛り上がり、杉谷相談役の閉会の挨拶をもって、14時30分に無事終了した。参加数100名、平均年齢62歳も年々アップし、参加数は減る傾向だが、若い役員5名の参加もあり今後に期待が持てる。 ※写真は新会長（左）と前会長（右） （関東口加会事務局）

## 『母校と故郷 愛』 平戸高校同窓会 東京都圏支部総会

平成21年6月7日（日）平戸高校同窓会東京都圏支部総会が新宿の日本出版クラブ会館で開催されました。校長先生は、高総体の日程と重なり、また、本校同窓会田口会長は都合により出席できませんでしたので副会長である私が出席させていただきました。会場内には、正面に大きい文字でひときわ目立つ「平戸高校同窓会東京都圏支部」の看板を掲げた壁には「平戸オランダ400年のポスター」等が貼られ、また、地元特産の「酒、焼酎、川内かま

とし、先生方の情熱と指導で着実に生徒達の進路実現がなされていきます。しかしながら、少子化は、今後深刻な問題になりつつあり、募集定員割れにならないように高校、P.T.Aおよび同窓会の連携を密に、積極的に支援をしなくてはならないと考えます。懇親会も大いに賑わい、盛会に終了しました。東京都圏の皆様、本当にありがとうございます。皆様へ逢えて本当に良かったです。今後とも我が母校平戸高校の発展のためにご支援、ご協力をお願い申し上げます。 （平戸高等学校 同窓会 副会長 後藤正喜）



# 水とともに輝く



三輝工業株式会社  
代表取締役 木戸紀雄

本社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-10-14 サンライズ橋 8F  
☎03(3667)3041〔代〕 FAX03(3667)8268  
E-mail:ho@sanki.biz-web.jp

千葉工場 〒289-1107 千葉県八街市八街は 1-59  
☎043(443)9711〔代〕 FAX043(443)9884  
E-mail:sanki-fac@smile.ocn.ne.jp

佐倉工場 〒285-0812 千葉県佐倉市六崎 560-3  
☎043(481)2101〔代〕 FAX043(481)2102  
E-mail:sakura@sanki.biz-web.jp

## 平成21年 佐世保商業高等学校 同窓会東京支部の集い

平成21年の東京支部総会は50周年を迎え、初代の支部長松永一先輩(昭和3年・1回卒)から、

西島勝先輩(昭和7年・5回卒)、久住呂隼太先輩(昭和5年・3回卒)、口石正己先輩(昭和16年・14回卒)、濱中伸浩先輩(昭和21年・20回卒)、岡昭義(昭和20年・19回卒)、和田修平先輩(昭和30年・27回卒)まで、昭和34年から平成の時代へと諸先輩のご尽力で同窓生の絆が大切に受け継がれ、半世紀に亘る記念の集いを開催することが出来ました。

梅雨晴れの6月27日メモリアル記念に今回は、屋形船で隅田川に架かる両国橋、清澄橋、隅田川大橋、永代橋、佃大橋、勝鬨橋など由緒ある橋をくぐり、お台場のレインボーブリッジまで、東京湾をクルージングしながら、船内では江戸前の刺身やてんぷら料理を戴き、お台場の海上では全員が船上に上がり、初夏の光を浴びながら写真

撮影など、海から眺めた東京を堪能して頂きました。

佐世保からは、中野学校長、江原同窓会会長、佐世保市東京事務所・松永所長にもご臨席賜り、船出に遅れた方がモーターボートで駆けつけるハプニングも有りでしたが、総勢64名、予定した全員が集まりました。佐世保から特別参加の歌手・幸地愛子副会長の「SASEBO物語」の歌声で、カラオケが始まり、喉に自慢の皆さんの歌話ショーで盛り上がり、時間が足りなくなりました。

卒業50周年を迎えられた31回卒業生、馬場鼎先輩、中村富子先輩、小俣君子先輩、久保武幸先輩、星容子先輩に記念品の贈呈を行いました。

毎回楽しみみの福引きは、山崎茂敏先輩(19回卒)ご提供の豪華賞品抽選会で盛り上がり、校歌斉唱、来年の再会を約束し15時30分に下船、東京支部50周年、記念の集いを楽しんで頂きました。下船後は、同期の有志が主催する二次会へ散開致しました。

最後に、母校並びに同窓会の益々のご発展と会員皆様のご健康をお祈り申し上げ、ご報告と致します。

(東京支部長 大久保三郎・第35回生)



〈長崎県人クラブ講演会のお知らせ〉

### 「裁判員裁判の意義と課題」

講師 寺井 一弘 氏

日時：平成21年10月15日(木) 18:30～20:00  
場所：四谷にて  
お問い合わせ：長崎県人クラブ ☎03-5366-4888

みなさんが今一番お知りになりたいことがわかります。ぜひご参加ください。

[www.guenbs.com](http://www.guenbs.com)



趣味あれこれ

2009 盛夏

「仕事」に夢中?」

宮崎 陽世

もつと夢中になれることを見つけた。先日、私の友人がNHKのプロフェッショナルという番組に登場した。テレビでもそうだったが、仕事のプロとして、実際、番組以上に彼は夢中で仕事に取り組んでいる。とにかく一緒にいて楽しくなる。人が自然に集まってくる。集まった人たちが、また、多様で、面白さが掛算になって増えていく。ネットワークが広がり、さらに人が集まってくる。これこそ相乗効果である。

世の中には夢中になって何かに取り組んでいる人たちが

る。自分もその中の一人ではないと常々思っている。人と仕事に関するコンサルタントを業としていると、夢中になって仕事に取り組んでいる人たちと会って話す機会が多い。彼らにはいつも例外なく楽しい気分がさせられる。彼らの話には決まって発見があり、チャレンジがあり、アクションがある。ポジティブで未来志向だ。大きな言い方かもしれないが、太古の昔から人間社会はこのような人たちの行動の積み重ねで、支えられ、変えられ、進歩してきたのだと確信する。

彼らと話し終えた後の爽快感は時として羨望へと変わる。ふと自分にももつと楽しめることがあるかもしれないと思ったりもする。迷いではない。不満でもない。もつと楽しみたいという欲求である。人間は欲が深い。夢中になれることは転がってはいない、向こうからはやってこない。仕事を楽しんでいる人たちに聞くと、「継続している」と何かが見えてくる」とよく言われる。確かに、継続できると自体、その仕事の中に楽しめることがあるからである。そうでないと何年も継続はできない。

今の仕事を続けよう。その先にもつと楽しめることが待っているに違いないから。県人クラブでも多くの仕事に夢中人たちと出会いたい。

「釣りと私」

その2 宮崎での釣り

南野 徹

平成3年から6年間九州での単身赴任の生活があり、休日は釣りがゴルフの生活が続きました。特に釣りについて話します。類は友を呼ぶと申しますかすぐ釣りが好きな人間が集まり早速釣りに行くことになりました。

宮崎での釣りは宮崎港をベースにした釣りと、富士港(鶴戸)神宮の近くをベースにした鯛釣りがありました。富士港の船長の名は山口さん、当時60歳ぐらい、海が荒れて出港できない日が多いので、土木工事のユニボのオペレーターも兼務した人でした。山が立てれば「所長に大物の真鯛を釣らせる」と豪語していました。まさにその通りの人でした。

この釣りは他では見られない独特な釣りでした。最初の

〜長崎関連イベント予告〜

名称	代表者	日時	場所	連絡先
うまか市	長崎県東京事務所	21.10.17(土) 10:00~14:00	四谷	県事務所 03-5212-9176
長崎東高校在京同窓会	下田 浩六	21.9.26(土) 16:30~19:00	虎ノ門パストラル	下田 浩六 03-3208-7691
長崎西高校在京同窓会	村田 輝夫	21.10.31(土) 15:00~17:00	ホテルメトロポリタンエドモント	— —
長崎北高在京同窓会	中村 成治	21.11.7(土) 14:00~16:00	恵比寿イーストギャラリー	武富 和宏 047-437-6030
長崎工業高校在京同窓会	松尾 剛	21.11.14(土) 14:00~17:00	笹川記念会館	山口 和孝 03-5272-1268
在京長崎県下高校同窓会	光安 一夫	21.11.20(金) 18:30~20:30	浜松町東京會館	県人クラブ 03-5366-4888
島原南高校同窓会関東支部	児嶋 新衛	21.11.28(土) 12:00~14:30	四谷麹町スクエアー	渡邊 武志 03-3474-3191
東京海星会総会	中西 俊雄	21.11.14(土) 18:00~21:00	ホテルニューオオタニ	中西 俊雄 03-5612-7114
大村高校東京同窓会	木下 通人	21.10.17(土) 14:00~	アルカディア市谷	福田 俊男 —
東京雪州会総会	山内 賢明	21.11.1(日) 12:00~15:30	東京プリンスホテル	雪州会事務局 042-486-4706
東京・平戸北松会	上野 實	21.10.17(土) 13:00~15:00	グランドプリンス赤坂	久保田辰輔 090-4133-2756



出船は小雨の中、出船しました。陸地が見えなくて、残念ながら山が立って、小型の魚が多少釣れただけでした。目を改めて再度の釣りの時には陸地も見え、山が立つ日でした。

大物が釣れるということで大物の竿で釣っていましたが、クジラを釣るんじゃないから柔らかい竿を使った方が良く、うことで、垂負荷50の柔らかい竿で釣ったところ、当たりがきつて大小5枚の真鯛を釣る事が出来ました。そのうちの一枚が3.65キロの真鯛でした。タモですくって船に取り込み、テグスを持ち上げたところ、なんと魚が外れてしまったのです。良く

見たら釣針が「く」の字になっていました。危ないところでした。惜しかったのはその次に当たりがあつたもので、釣り上げたものより引きが強く慎重にヤリトリしてタモで掬おうとしたときバレてしまいました。なんと釣針が折れていました。

その後もその場所での釣りは仲間に、5キロ、6キロの真鯛が釣れました。船長は他の船が来るとすぐ移動して、自分のポイントは絶対、人に知れないようにしていました。また無線では釣れていても今日は駄目だったと連絡していました。仲間が6キロの真鯛を釣ったときには魚拓を二枚とり、宮崎の行きつけの店に持って行き、魚拓を前、後ろに貼り、ウロコの中から揚げから始まる真鯛料理のフルコースを美味しく味わいました。今でも宮崎に行くたびにこの店に立ち寄り、当時の事を談笑しながら美味しい酒を飲んでいきます。

(当クラブ常務理事)

## 「エジプトの旅」

長崎在住 立木みどり

「エジプト」と聞いて頭に浮かぶのはピラミッド、クレオパトラ、ツタンカーメン或いはナイル河などです。私は三十八年間の東京生活を終え、五年前に長崎に帰りました。今、旅三昧の生活をしておりますが、この度、エジプトに行つて参りました。地中海に面したアレキサンドリアから南下し、ナセル大統領が苦節十数年を要して完成させたアスワン・ハイ・ダムまで十二日間、そのうち六日間は河クルーズでした。



そこで、ピラミッドについて得た知識を少し披露します。私達は奴隷が建造に従事させられた「王の墓」と思っていました。よね。ところが、驚く勿れ、最近では「ピラミッド公共事業説」が最も有力な説という。つまり、ナイル河の定期的氾濫(七月〜十月)により失業した農民救済のために、国がピラミッド建造を考え、農民に従事させ、賃金を払い、家族を住まわせ、1980年に発見された彼らの遺体には医療行為の跡があると云うのです。四千年前に石や日干しレンガを積み上げ、一辺が230メートル、高さ146メートルもあるおにぎり山を築いた彼等の英知には驚かされ

ます。現存のピラミッドは60〜100あるといえます。特にカイロ南西13キロ程のギザにある三大ピラミッドが有名でクフ王、カフラー王、メンカウラー王のそれぞれです。クフ王の

に入つて見ましたが、狭い通路を登ると高さ8・5、幅2、長さ47メートルの巨大空間があり、その先の「王妃の間」「王の間」、その上層部に小部屋が数個という建築の構造工学の知識には驚きです。

今回の旅は日本各地から四組のツアーが参加し、エジプト各地を回つて来て、ナイルクルーズで合流したのですが、その中にかつてトルコ旅行で一緒だった東京の姉妹・福岡の夫婦、また、アメリカでの二人と計六名に再会出来た事は大きな喜びでした。帰国のとき、砂あらしで空港が閉鎖され、二日間、カイロに留められたときは、やはり砂漠の国だと思いました。





**new**

**DOUBLE  
QUARTER  
POUNDER<sup>®</sup>**

with cheese

